

議会議員の辞職

齊藤芳久議員が平成29年9月23日付けで議会議員を辞職しました。

交通安全 街頭指導に参加!

9月27日、秋の全国交通安全運動における街頭指導が実施され、鶴ヶ島市議会交通安全推進議員連盟として参加しました。

声掛けをしながら交通安全の啓発品やチラシの配布を行いました。

「ストップ・アンド・サーチ」

御協力をお願いいたします。



次回定例会のお知らせ

今回の平成29年第4回定例会は、11月29日(水)に開会の予定です。

議会の日程は、開会日の5~2日前に決定し、市のホームページのほか、市役所1階などの議会情報コーナーで御案内します。

ホームページはこちらから

<https://www.city.tsurugashima.lg.jp/page/dir000016.html>

鶴ヶ島市議会

検索

編集

後記

今回の議会だよりから、一般質問の原稿が原則として、本人の執筆に変わりました。

議員本人が重要だと思ふものをピックアップできるようなこと、より的確に質問の意図が伝わると思っています。

議会で行われていることは、市民の皆さんの生活に関わることなのですが、よく分からないとか難しいという印象をお持ち

の方も多いかと思ひます。議会だよりの改革を通じて、少しでも身近に感じていただければと思ひます。(大)

(議会報編集委員)

- 委員長 大野 洋子
- 委員 長 太田 忠芳
- 委員 長 松尾 孝彦
- 委員 長 出雲 敏太郎
- 委員 長 内野 嘉広
- 委員 長 小川 茂
- 委員 長 持田 敏明
- 委員 長 高橋 剣二

Q

西部地域の諸課題について

漆畑 和司 議員



A

一本松駅前前の整備は、利用者の利便性の向上に向けて取り組む

問 一本松駅のバリアフリー化は。

答 南口駅前交通広場の開設等と連携し一体的な整備ができるよう東武鉄道株式会社と協議している。

問 都市計画道路鶴ヶ島日高線の整備は。

答 次期整備路線の一つと考えている。計画道路上に支障物件がある。

問 ため、道路線形の見直しの検討

や物件の調査・確認を進めている。問 一本松地区地区計画住環境整備事業は。

答 消防困難地区及び未接道地の解消を図るための地区施設道路の整備など、必要最小限の道路計画とし、事業を推進している。

問 鎌倉街道の整備は。

答 今年度から水路の流末である坂戸市との道路整備に向けた協議を進めており、水路断面や道路構造などの検討も行っている。

問 一本松五差路交差点の抜本的な改良に向けた検討内容は。

答 慢性的な渋滞の解消に向け、現状の五差路から県道同士の主軸とした交差点とするものである。

問 上新田の市道35号線の整備と新町中央広場の整備は。

答 市道35号線の道路拡幅等の考えはない。新町中央広場には、今年6月に地元自治会を中心に桜の苗木を植樹した。今後も地域に親しまれる公園づくりに取り組む。



一本松駅南側